

令和5年度総合防災訓練を実施します。

香川県防災会議及びさぬき市防災会議では、災害対策基本法、香川県防災対策基本条例などに基づき、防災関係機関との連携強化、自主防災組織の育成強化や県民の防災意識の一層の高揚を図ることなどを目的に、次の日程で令和5年度総合防災訓練を実施します。

1 日時 令和5年9月3日（日）午前9時00分～正午

2 場所 徳島文理大学香川キャンパス第三土場（さぬき市鴨庄）

3 参加機関

防災関係機関等 45 団体 約 400 名

（車両 55 台、ヘリコプター 2 機、自衛隊航空機 2 機、ドローン 1 機）

4 訓練内容等（南海トラフを震源とする最大クラスの地震を想定）

- ・ 情報伝達訓練 ～ 広報車等による巡回や避難情報の伝達
- ・ 避難誘導、避難所設置訓練 ～ 地元自主防災会等による避難訓練、自衛隊車両での避難者搬送、避難所設営及び燃料電池車での給電訓練
- ・ 指揮本部設置訓練 ～ 消防、警察、自衛隊による現場指揮本部設置
- ・ 被害情報収集訓練 ～ 警察、陸・空自衛隊等による地上・上空からの被害情報収集
- ・ 道路啓開訓練 ～ 建設業協会等による倒木の撤去
- ・ 救護訓練 ～ DMAT、日赤救護班等による負傷者の救護
- ・ 各種インフラ応急復旧訓練 ～ 水道、電気、ガス、通信の応急供給
- ・ 救助・救護・搬送訓練 ～ 警察、消防、日赤、DMAT、ドクターヘリによる複数の機関が連携した救助・救護・搬送訓練（※県訓練初の試み）
- ・ 緊急交通路確保、車両撤去訓練 ～ 警察、JAF 等による緊急交通路確保、車両撤去
- ・ 物資搬送訓練 ～ トラック協会等による支援物資の搬送

※ 下線部は、香川県の総合防災訓練で初めて実施する訓練です。

[終了式]

- ・ 知事、さぬき市長による挨拶
- ・ 総指揮：さぬき市消防団副団長

※1 天候その他やむを得ない事情により、一部の訓練が実施できない可能性もあります。

※2 実動訓練のほか、災害対策資機材等の展示やロープワークの体験ができるコーナーを設けています。

5 訓練の特徴

- ・ 警察、消防、防災航空隊等の他機関連携による救助訓練
- ・ 災害現場における負傷者救護、ドクターヘリによる搬送訓練
- ・ 自衛隊車両・航空機や県警ドローン等を使用した被害情報収集訓練

- ・ 地元自主防災会や消防団等、地元住民参加型の訓練
- ・ 民間事業者（県災害時協定先等）による応急復旧訓練

6 その他

- ・ 雨天決行。ただし、大雨警報等の発表、台風の接近など特別な理由がある場合等、止むを得ないと主催者において判断した場合は、訓練を中止します。
- ・ 中止の場合は、当日午前6時までに決定します。
- ・ 報道関係車両については、一般駐車場に駐車して下さい。